

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和4年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	放課後児童保育室（大和田放課後児童保育室外10室）			
所在地	大和田一丁目1番30号 外10室	所管部署	こども未来部 保育課	
制度導入年度	平成18年度	選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 / <input checked="" type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	社会福祉法人新座市社会福祉協議会	所在地	埼玉県新座市野火止一丁目9番63号新座市役所第三庁舎内
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>保護者の就労等により、昼間に家庭が常時留守になっている児童の健全育成を図ることを目的に、市内17か所の放課後児童保育室（以下「保育室」という。）のうち11か所の保育室の管理運営事業を実施した。 当会が管理運営する11か所の保育室の令和4年度入室児童数は延べ11,214人で、前年度の11か所の保育室と比較すると479人減少している。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <ol style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に関連し、年間を通して感染予防に努めるとともに、円滑な保育室運営を行うことを心掛けた。 新型コロナウイルス感染症に関連し、市に提案も行い、非接触体温計、オートディスペンサー等の備品、手指消毒液、アルコール除菌液等の衛生用品を設置・購入し、感染予防に努めるとともに、おやつ提供時及び昼食時における対人距離の確保、時間の短縮、パーティションの設置など保育室内での感染防止に配慮した運営を行った。 職員の研修については、WEB会議ツールを活用した内部研修を実施するとともに、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会等主催のオンラインでの研修に積極的に参加することで、職員の資質向上に努めた。 月1回の市との定例会以外においても、適時市、学校等への報告・連絡・相談を行うとともに、必要に応じて保護者への連絡・案内を行うことで、円滑かつ迅速な保育室の管理・運営に努めた。 全小学校に開設されたココフレンドと連携を図り、保育室のもう一つの指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス（株）と情報交換を行いながら、保育室の運営を行った。 保育室の備品の整備、保育室の修繕等を可能な限り早期に行い、保育環境の向上に努めた。 職員の募集については、ハローワークや埼玉県福祉人材センターを始め、WEB求人ページの活用、社協だより、新聞への折り込み及び市主催の就職相談会への参加等により求人を行い、人材確保に努めた。 昨年度から導入したメールを活用し、保育室との事務連絡において迅速な対応に努めるとともに、今年度からは保護者への緊急性の高い情報を発信するメール配信サービスを導入し、保護者への迅速な情報提供を行った。 保護者へのアンケート実施に際して、WEB上のシステムを活用し、保護者が回答しやすい環境を整え、回答率の向上を図った。

【総合評価】

指定管理者の自己評価				
総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>コロナ禍において、安定した保育室運営が行われ、全般的に協定等の水準を満たしたものと考えられる。 人員配置については、昨年度に引き続き、常勤職員の配置定数において年間を通じての欠員があったものの、経験年数の長い非常勤職員を固定的に配置することで、これまでと同様に丁寧な保育室運営ができた。 また、これまでの求人方法に加え、新たにWEB求人ページを活用しての職員募集を行ったが、新規常勤職員の募集に対する応募者数は少なく、常勤職員の欠員補充が急務であると考えている。 今後も常勤職員の確保に努めるとともに、職員の資質向上及び保育の質向上のため支援員が積極的に研修等に参加し、自己研鑽に努めていく。</p>			
	改善策	※ 評価Bの場合のみ記入		

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>コロナ禍においても、保護者対応、日々の保育、衛生管理など安定した運営が行われており、衛生管理については細やかな消毒作業や3密の回避など、国の指針に則り適切に対応していただいた。 人員配置については、支援員の高齢化も進んでおり、定年退職に伴う人員の補充を非常勤職員も含めて行うことで、引き続き、安定運営をお願いする。 今後については、入退室システムの導入等、児童や保護者だけでなく職員の利便性の向上が図られるような企画を期待したい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

放課後児童保育室の管理・運営に当たっては、withコロナに向け必要な配慮をしながら、仕様書に定める事項のほか、関係法令を遵守し、適正に行っていく。

利用サービスの向上については、引き続きwebによる保護者アンケートを実施するとともに入退室管理等ができるコミュニケーションアプリの導入を検討する。また、主任支援員会議等機会を捉えて保護者への接遇について注意喚起をする。

組織及び施設・設備の管理については、全体の職員数は確保しているものの常勤職員が不足しているため、その確保に努めるとともに、児童が安全に安心して生活できるよう、危険個所の点検や、健康管理面においても支援員に細心の注意を促し、その対応に努める。

経費の取扱いについては、常勤職員の欠員が多く人件費の不用額が増えていることから、引き続き常勤職員の確保に努めるものの、予算編成においては、非常勤職員の配置も想定した現実的な予算を計上する。また、事業費については引き続き、効率的な予算執行により経費縮減に努める。

評価区分	元年度 (1年目)	2年度 (2年目)	3年度 (3年目)	4年度 (4年目)	5年度 (5年目)
指定管理者の自己評価	A	A	A	A	
市の評価	A	A	A	A	